

## ＜意見の概要と検討会の考え方＞

区民からの「望ましい環境像」案と検討会の考え方は以下のとおりです。

ご意見	考え方
残業中にも涼しい環境	「案」として検討させていただきました
暮らしがはずむ生き生き北区	「案」として検討させていただきました
あふれる活力いきいき北区	「案」として検討させていただきました
ゆたかな自然 さわやか北区	「案」として検討させていただきました
寛ぎと和らぎの 北区	「案」として検討させていただきました
みどりの風感じて北区	「案」として検討させていただきました
爽やかいきいき まち北区	「案」として検討させていただきました
さわやか北区 澄んだ空	「案」として検討させていただきました
子供たちが安心して生活できる環境	「案」として検討させていただきました
環境の『風』一人ひとりの心にも	望ましい環境像のキャッチフレーズとして、採用させていただく予定です

答申素案公表に対するご意見と検討会の考え方は以下のとおりです。

(同様意見は、まとめてあります)

ご意見	考え方
小中学校、高校、一般区民を対象に環境保全標語、環境保全川柳、環境保全の作文・随筆を毎年募集する。小中高の学校は校内で審査し、3点以内を区に応募する。良い作品は、小冊子として配布する。初年度を目標に、環境保全カルタ、環境保全百人一首を募集し、一定レベルの良い作品が集まった場合、カルタ又は、百人一首を作成する。この作成は、3年目を目標とする。作品は広く配布して、環境保全のPRに利用する	取組みの一例として、「環境行動・配慮指針」に追加させていただきます。
環境課独自に環境ホームページを開く	『関心を高める』取組み 2 の「(仮称)北区環境情報ネット」に対応しています。これは環境課だけではなく協働で、環境専用ホームページを構築・運営する取組みです。

<p>地域のグループの活動に対する後援、情報の提供、文化センターなどの会場の提供、環境関連用具の貸し出しなど</p>	<p>『活動をはじめる』取組4の「資材等の貸し出し」に対応しています。区民や事業者、民間団体の方々が環境保全活動を推進しやすいように、資材等の貸し出しも行っていく必要があります。なお、区では、総合環境学習拠点として、区民が活動できる会議室なども設置する予定です。</p>
<p>寛ぎと和ぎの武蔵野台地東崖線緑地保全地域として、北区を縦断する田端台公園～飛鳥山公園～稲付山～袋町公園の連続樹林帯とその分岐樹林帯を、崖地樹林地の保全は緑地面積・緑被率の維持確保に向けて、保全制度の活用、東京都緑地保全地域に指定されるよう調査・活動する北区の森林ボランティア活動として幅広く区民が参加して、調査企画と維持保全に努める 上野公園～道灌山方面・志村城山～赤塚公園方面への延長 夢と希望を未来につなぐ、ときめきときらめきの川と森の北区総合まちづくりとして、「北区基本計画 2005」の基本施策に武蔵野台地東崖線緑地保全地域を構成する</p>	<p>『人と自然との共生をめざす』取組1の「区民参加による自然環境調査の実施」や、取組3の「崖地樹林地の保全」などの取組みで対応しています。ご意見を参考にし、推進を徹底するよう区に提言します。</p>
<p>区の具体的な率先行動として「区の各部局間の連携・協働をすすめる」という文言を入れることが必要ではないか</p>	<p>計画の目的で各主体の関係図がありますが、その中で区の各部局間の連携についても明記しました。</p>
<p>「最近の北区の環境を取り巻く状況」の中に「区民や民間団体によるリサイクル活動、環境教育活動が盛ん」とあるが、疑問である</p>	<p>北区では、地域の団体による自主的な資源回収活動や、地域リサイクラー協議会によるびん・缶のステーション回収、NPO法人「リサイクラー活動機構」によるエコ広場館の運営など、区民や民間団体によるリサイクル活動などが盛んに行われています。しかし、このような活動についての情報が、一部の方にしか伝わっていないという問題点があります。そこで、『関心を高める』取組1に「環境情報の提供方法の多様化」を取組みとして入れました。</p>